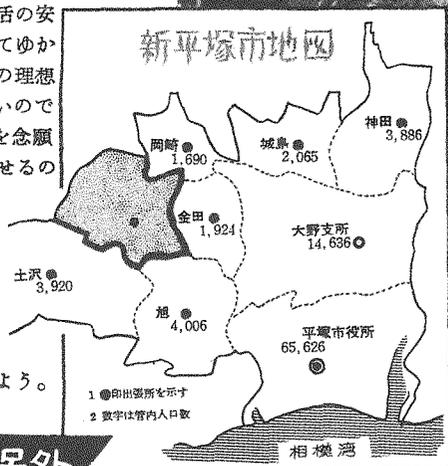


## 金目観音にあわせる顔

市長 戸川 貞雄

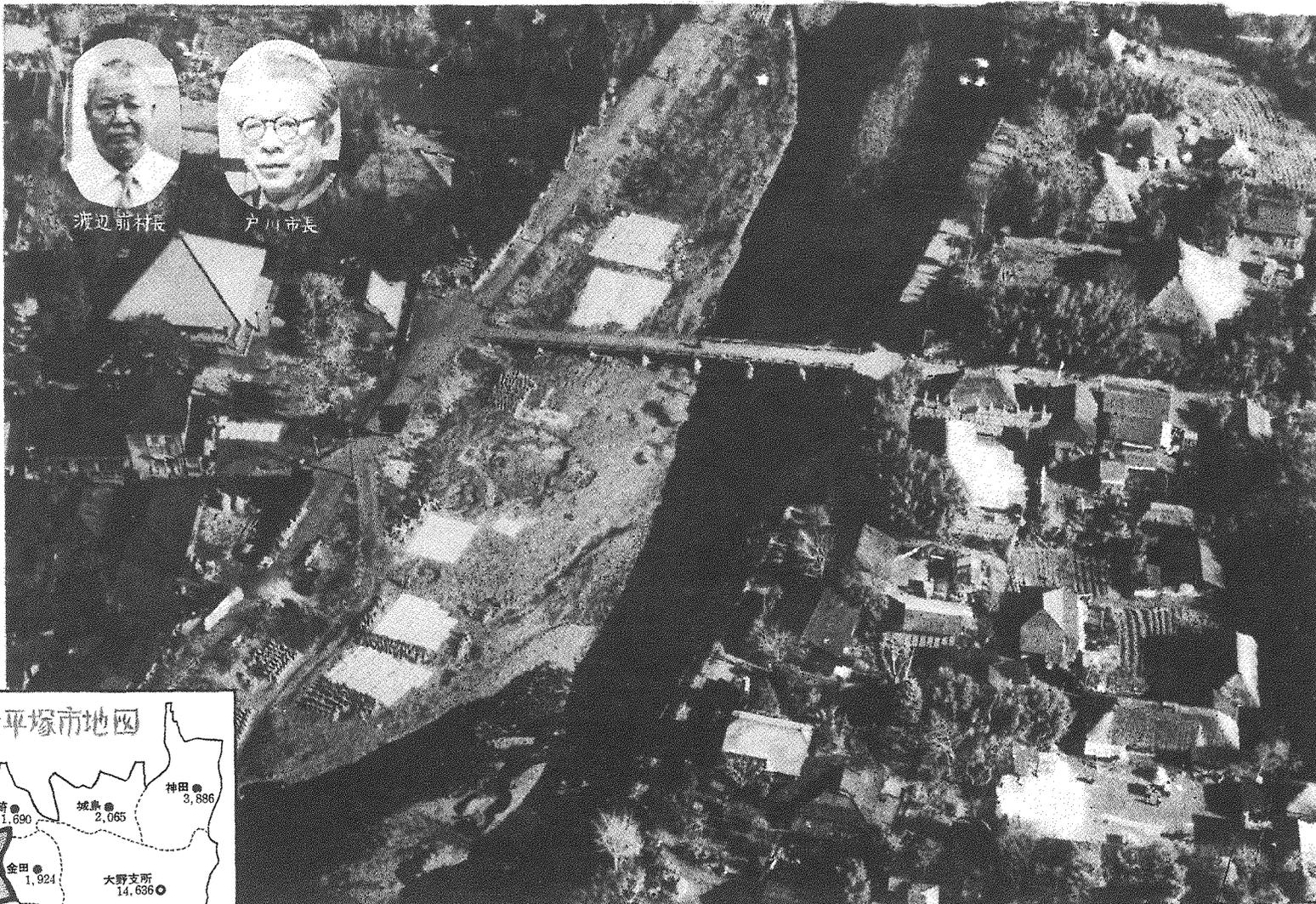
今日の佳き日に、金目村は、平塚市と合併、わが平塚市民の心からなる歓迎をうけて、金目村民4,500名の人々が、家族の一員となり、市民として、仲良く、将来の平塚市の繁栄のために、協力体勢をととのえていくことになりました。

過去の経緯については、すでにみなさんも御承知のことですし、「ひらつか」紙上の市長日記にも書いておきましたので今さらくり返す必要はないとおもいますが、新しい平塚市が誕生するための、言わば、陣痛期が少し長かったというわけで、それだけに生れた子供を丈夫に育てる責仕を、みなさんとともに果たしてゆきたいとおもうのです。新しく新市域になつた金目地区には有名な金目観音があります。先日、たまたま行きあわせたために、御挨拶の機会を得た婦人会主催の敬老会でもお話したことですけれど、観音さまは、平和の御さまなので、みんなで仲良く平和にやつてゆかないと、観音さまにも合わず顔がない。合併した以上は、同じ平塚市民として、いつも全市域を対象に、生活の安定も、福祉の向上も考えてゆかないと、新しい都市建設の理想は達成することができないのです。そのためにこそ平和を念願して観音さまに手を合わせるので、一家のうちで、自分だけよければ、親や兄弟姉妹はどうでもいいから、御利益を願うところで、観音さまはそッぽをお向きでしょう。さアみなさん一諸に合掌しましょう。



ひらつか号外

平塚市広報紙



# 平塚市と金目村の合併

秋の穫り入れをまえに、中郡下最後の村金目は、今日68年の村史を閉じて平塚市に合併しました。金目川に沿う黎野県道を西に走ると、美しい丘陵と川辺りをいどつて、金目の村落が散在します。村をつらぬいて流れる金目川は、この土地の人々の生命を左右した歴史とともに、

いままなお村を象徴し、訪れる人の詩情をさそいます。この合併によって、平塚市の人口は遂に10万台を突破、102,317人を数え、面積は65,91km<sup>2</sup> 財政力 563,681千円(31年度一般会計決算見込み)に達しました。今日から村役場あとに、市役所金目出張所がひらかれます。